

第2回

旭区中宮・太子橋地域史づくり ワークショップ・ニュース

平成19年7月3日(火)旭区民センターにおいて、中宮と太子橋のオリジナルの地域史作成を目的としたワークショップの第2回を開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

2回目となる本ワークショップでは、はじめに古地図の読み方や大川尻をはじめとした旭区の歴史にまつわる事柄等について、参加者に説明をしていただきました。そして、前回のワークショップでまとめたテーマについて再度議論を行った後、調べてみたいテーマのアンケートを行いました(下記ご参照)。それぞれは歴史的な関わりがあるため、テーマを限定せず地域史づくりを進めていくことになりました。



●ワークショップの様子



<テーマアンケート結果>



【学 校】	大阪工業大学(4名) / 千林小学校 / 古市太子橋(4名)
【淀川の交通】	船着き場だった大川尻(8名) / 豊里大橋の歴史~平田の渡し(8名)
【地形・地理】	江野川(7名) / 井路川(7名) / 太子橋のギザギザ境界はなぜ?(10名)
【地 名】	太子橋の橋がどこかにあるのですか?(8名)
【社 寺】	重誓寺(9名)
【見所・文化】	太子講(5名) / 太子橋中公園の桜とイチョウ(5名)

次回、第3回ワークショップは、平成19年9月7日(金)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画担当まで
tel06(6957)9734

大宮版と古市版の
オリジナル地域史が
完成しました!

ご協力いただいた
皆様ありがとうございました!

